

山口県周南市 西部1号線道路

今回ご紹介する現場は、山口県周南市にある
宅地内道路のストリートプリントです。

総数量 1,300㎡
 【車道】着色のみ/ブリック
 【歩道】オフセットブリック/ファウン
 【交差点】アラウー・スレート/バスター・スコッチ
 【車歩道境界】ポーター/アイリッシュクリーム



学校の横・住宅地内への施工という事で、あまり派手な色は使わず、尚且つ安全面を考慮した配色で施工しました。
 具体的には、車道と歩道の交差点部があったので、なるべく目立つ色を使い注意を促すようにしました。

最近では、こういった『住宅地内』へのストリートプリントが増えてきております。景観性や視覚的安全性はもちろんの事、
 防滑性にもすぐれておりますので、車両や歩行も安心です。
 更に速乾性のある塗料を使用する為、交通解放も比較的に早く行えます。景観性・安全性にこだわりのある方には**ストリートプリント**
 は、大変おすすめの商品となっております。

デュラサーム・ストリートプリント トレーニング



▲型押し



▲専用シート敷き込み



▲完成

5月11・12日の2日間、カナダのIPC社よりMr.ジェイコブと田中様を招いて、トレーニングを行いました。
 会場は滋賀県にあります『株式会社アートライナー』様の敷地内をお借りしました。その節は、誠に有難うございました。

今回は『デュラサーム』を中心にトレーニングを行いました。『デュラサーム』と『ストリートプリント』の違いは、【目地の深さ】です。
 『ストリートプリント』は専用テンプレート（ワイヤー）で型を押し、そのまま着色を行うので多少溝の深さが出来ますが『デュラサーム』
 は専用テンプレート（樹脂）で型を付けた後、その溝に専用シートを敷き込むため、比較的フラットな仕上がりになります。
 車椅子やベビーカー、台車などの車輪が多く通る商業施設や横断歩道には、凹凸の少ないデュラサームの方がお勧めかもしれません。
 一日も早く、皆さまのもとにデュラサームをお届け出来ますよう、社員一同力を合わせて頑張りたいと思います。

●ストリートプリント工業会 発足のお知らせ●

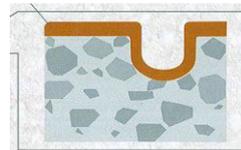
この度、以下の通りストリートプリント工業会を立ち上げさせて頂くことになりました。
 当工業会を立ち上げるにより、日本におけるストリートプリント工法の統一化を図り、
 技術・品質の向上を目的としております。

- 設立年月日 平成22年4月1日
- 所在地 東京都港区高輪2-17-12 ニューシティレジデンス高輪211号
- 電話番号 03-5475-3202

当工業会のホームページも立ち上げましたので、是非ご覧くださいませ。

<http://www.sp-kougyoukai.jp/>

【ストリートプリント 断面】



【デュラサーム 断面】

